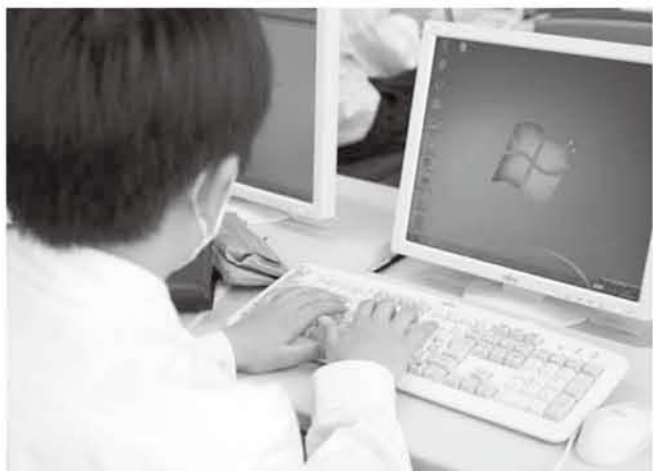


将来に必要な力を 育てるために

“確かな学力”と“豊かな人間力”を2つの柱に
思考力・行動力を磨き、自ら未来を切り拓く



と感じた同班の生徒が、急ぎよ代わりと言い直してフォローするシーンです。その自然で素早い対応力に驚かされました。

中3はチーム学習や合同合宿、社会人講座、大学見学などについて説明。社会人講座を担当した班は「聞くだけでなくキーワードを抜き出し、質問もどんどんしよう」とアドバイス。チーム学習のようすをコント仕立てて再現した班は、会場の爆笑を誘いつつも「資料集めやアンケート調査に手間取りますが、いろいろな方向からモノを見る力が養われます」と締めくくり、誰もが「自分プロジェクト」

学力と人間力の土台を築く 『自分プロジェクト』

「学力」と「人間力」を2つの柱に、未来を切り拓き、夢を実現させる力を育む同校の「6年一貫コース」。心身ともに大きく成長する中学時代、「学力」「人間力」の土台づくりとして進めているのが「自分プロジェクト」です。チーム学習や社会人講座、社会見学などを通して礼儀やマナー、思考力、問題解決力など社会性を養います。

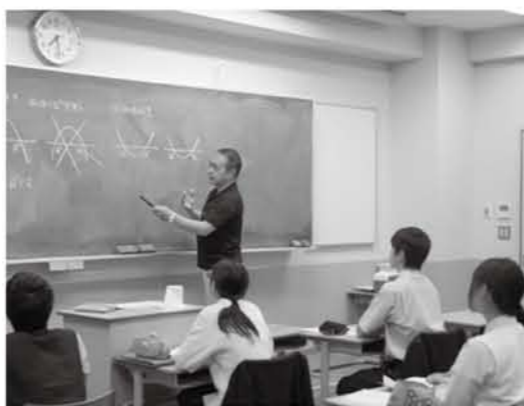


その核となるのが各学年で毎週行われているチーム学習です。生徒が5〜6人のグループに分かれ、与えられたテーマに対して、情報を集めて分析し、さまざまな視点から話し合ったことを発表します。

「就きたい職業をゴールとして、その過程をみんなで調べてボードゲームにする。人生ゲームづくりや、未来の家電を考え、プレゼンする。家電商品PR」など内容はさまざま。テーマごとにメンバーは替わり、教員が指示するのではなく生徒が自発的に役割分担を行うことで責任感やリーダーシップが生まれてきます。学年が上がるに連れてより主体的に活動でき、コミュニケーション力や円滑に人間関係を築く力も培われていきます」

（6年一貫コース主任・河口俊彦先生）

中3では約半年かけ、研究論文を制作します。テーマ探しの段階から先生方が、その研究の必要性や独自性まで細かくチェック。テーマが決まれば情報収集に必要な取材や実験、アンケート調査なども行いま



ト」の意味を十分理解しているようでした。

高校から外部講師を招いた 『進学講座』を開講

夢実現に必要な「学力」向上のための取り組みもさまざまです。中学では1クラス20人の少人数制で、複数の先生方が教科を越えて一人ひとりをフォロー。天声人語の書き写しを日課とし、中1は全員、放課後に自習室で勉強をしています。システム手帳にスケジュールや目標、夢、するべきことを書き込んでいく「自分レポート」は、授業中もしつかり活用。自学自習の習慣と基礎学力を定着させています。

さらに高校では知識や学力の幅を広げるために、火・木・金曜の放課後60分、外部講師による全員参加の「進学講座」を開講。習熟度別クラスで国・数・英の応用力や実践力をつけていきます。

高1は授業内容と連動させていますが、大学受験にもつながる指導方法なので、生徒からは緊張感をもって受講できる大好評。普段から100分授業に慣れているので、この60分間は短く感じら

れるほど充実しているようです。

「高2からは理系と文系に分かれ、志望大学に対応したきめ細かな学習を行います。生徒たちは入学した頃に抱いていた夢を具体化し、「大学での学び」将来の自分をイメージするので、大学名よりも学部で志望大学を決めます。さらに大学卒業後の就職活動では、自分の力を各企業、機関でどうアピールすれば良いのか、6年間で考えられるようになるのです」

（河口先生）

難関高校を目指して学ぶ 3年コース『英数発展』

一方中学では、外部の難関高校を目指して3年間同校で学ぶ『英数』



数発展『英数』の2コースも設置。今年は大手前9名、四條畷12名、寝屋川3名、市立東6名、東大寺学園3名、洛南3名、西大和学園5名、大阪星光学院3名、明星4名、同志社系4名、大阪桐蔭6名、慶應義塾1名など、多数の難関高校への合格者を出しました。

「6年一貫コース」の生徒とはクラブ活動をはじめ、学校行事で行動をとることも多く、互いに刺激を与え合う良い存在となっています。

「確かな学力」「豊かな人間力」がベースとなった学校生活の中で、成長してゆく生徒たちが、たくましく社会で活躍する姿が今か目に浮かびます。



す。完成した論文は全生徒、先生、保護者らの前で発表しますが、誰もが自分の研究に自信を持って臨んでいるので、質疑応答では即座に答えられるそうです。

5月には中2・中3が中1に「自分プロジェクト」を紹介する「報告会」が行われました。中2は班ごとに「オススメの本」を紹介。代表数人が前に出て、一人ずつあらすじ・感想などを述べます。印象的だったのは、ある班の発表者の声小さく、後ろまで届かない